

令和4年度 第2回学校関係者評価委員会議事録

鹿児島県立鶴丸高等学校

1 日時 令和4年11月28日（月）15：00～16：40

2 場所 本館3階 研修室B

3 出席者 計16名

評価委員（5名）

私立短期大学教授（地域代表）

本校同窓会副会長（卒業生代表）

建築事務所代表取締役（地域代表）

公立中学校長（中学校代表）

本校PTA副会長（保護者代表）

学校側出席者（11名）

- ・校長
- ・教頭
- ・事務長
- ・教務課主任
- ・生徒指導課主任
- ・保健課主任
- ・進路指導課主任
- ・1学年主任
- ・2学年主任
- ・3学年主任
- ・教務課副主任（記録係）

4 会議の流れ

(1) 授業参観（1・2年）

(2) 校長あいさつ

(3) 学校評価アンケートについて

(4) 信頼される学校づくりについて

(5) いじめ防止対策について

(6) 各課・各学年の現状報告

5課：教務・生徒指導・保健・進路指導・事務・1学年～3学年

(7) 各委員から

5 意見交換

(1) 学校評価アンケートについて

特になし

(2) 信頼される学校づくりについて

Q ICT機器の活用について、教師側・生徒側の評価はどうか。

A 教師側は授業や校務の中で工夫しながら利活用し、ペーパーレス化や業務の簡素化に努めている。今後研修等を行いながら、より充実した体制づくりを構築したい。生徒側の評価もおおむね良好である。

Q 登校できない生徒へのICTの活用はどうか。

A 実情に応じて随時オンラインで授業を配信し、学習に遅れが生じないように努めている。

(3) いじめ防止対策について

Q アンケートの内容に関して

A 本人の口からなかなか言い出せないこともある。アンケートは氷山の一角と考えており、より一人一人に配慮した指導を心がけていきたい。

Q 3年生のアンケート数値が低いようだが、何か理由があるか。

A 特に大きな理由はないと考えている。

(4) 各課・各学年の現状報告について

(5) 各委員から

- ・各教室のエアコンについて、苦手な生徒への配慮をお願いしたい。
- ・七校連絡協議会について。本校と他校との違い。本校の特徴は何か。
- ・生徒による自主的学習活動、卒業生への対応、土日の講義や個別添削等、素晴らしい取り組みである。
- ・業務の改善について。学習指導だけではなく保健指導のさらなる充実を。
- ・第一志望を貫く指導とそれを育てる環境を。同窓会もサポートしていきたい。
- ・マスクの着用の仕方、感染性胃腸炎やインフルエンザへの対応。

6 今後の予定

第3回委員会（2月中旬）

- ・自己評価（最終）評価
- ・教職員との対話、意見交換